

令和元年度キャリア教育充実事業におけるものづくり教育への支援

事業名	高校生ものづくりコンテスト（測量）	学科	建設科
1	事業期間 令和元年7月24日		
2	事業内容 トータルステーションを用いた閉合トラバース測量とその計算について作業時間と正確さを競う。1校1チーム3名とし、外業と内業をそれぞれ制限時間内行う。五角形で総測線長は140m位とする。外業は3人が順に各点を測量して行う。内業は1人ずつそれぞれが計算をして計算書を完成させる。外業と、3人の内業の合計の得点で競う。		
3	成果 県大会で3位となった。自主的に練習に取り組ませることにより、ものづくり（測量）に興味・感心を持たせることができた。測量実習をはじめ授業全体にもより感心を示すようになり、参加生徒を中心に生徒同士が学び合うことで技術と技能の向上につながった。		



今年度の競技の様子

令和元年度キャリア教育充実事業におけるものづくり教育への支援

事業名	高校生「橋梁模型」作品発表会	学科	建設科
1	事業期間 令和2年2月中旬		
2	事業内容 東北6県の建設系で学ぶ生徒によって、規定のサイズ内で国内外、実在問わず、橋を主体とした模型を作成しそのできを競う。評価の観点は、正確に再現された構造から橋梁の見せ方など多岐に亘る。全出品作から1次審査で入賞作品として12作品が審査員によって選ばれ2次審査へと進む。2次審査は一般公開時の一般来場者による投票及び審査員による投票により決定される。		
3	成果 今年度の本校の出品作「レオナルド・ダ・ビンチ橋」は、橋梁の構造を精密に再現している部分の評価が高く、努力賞に選出された。生徒たちにとっては普段学習している設計や施工の知識や技術が実際の橋梁でどのように活かされているかを製作過程で実感することができ、学習意欲の向上に役立った。		



「レオナルド・ダ・ビンチ橋」